

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	今年度は石山中学にて認知症サポーター講座を行ったが、来年度は職場体験にて学区内の瀬田中学で開催できないか、検討中。	瀬田中学で認知症サポーター講座を行い認知症の人の理解や支援の方法を地域の人に向けて発信する。	瀬田中学の職場体験受け入れ時に教育担当の先生とも話し合い、来年度の授業に取り入れられないか相談している。	6ヶ月
2	26	ケアに関して職員それぞれが利用者のためにと考えているが、その実践にあたり想いや考えの共有が出来ていないこともある。	利用者にとって、どうするのが良いか・どのようなケアがよいのか 些細なことでも共有し、統一したケアが出来るようにする。また、なぜ統一が必要なのか職員全員が理解出来る様にする。	些細なことでも、申し送り情報を共有する。カンファレンスの場で意見を出し合えるように、一人ずつ意見を聞く。また、参加できない職員には、事前に書面での意見や聞き取りを行い、収集する。	3ヶ月
3	35	消防訓練の地域への呼びかけがない。	地域の方も消防訓練に参加していただく	運営推進会議などで発信はしているものの参加者は今の所ないため、自治会の回覧板で周知をおこなっていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。